

タイトル『夢をかたえるリウズ〜カネツヤと貧乏神〜』

著者： 木野 敬也

出版社： 飛鳥新社

入社して8年も経っているのに全然売れない人の芸人のお話の本です。
酒癖が悪いことで有名な先輩に「お前、サラリーマンに戻った方がいいよ」と
訃め、毎日11時15分まで仕事をしている。その売れない芸人の名前は
西野玄という。西野玄は、芸人が好きで「入社した」という。
8年経っても、たいていこの新人芸人掘り上げにしか出ていないのだ。

その日々がどんどん縮んでいった。

とある日、貧乏神に出会った。それは人を貧乏にさせて不幸にさせる神だ。
西野玄は今まで、貧乏神に取りつかけていたのだ。

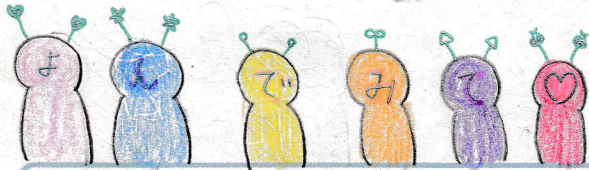
その数日後、幸子というとても美しく髪が長い女性に出会ったのだ。

幸子に出会ってからは、貧乏神も消えて、芸人のお仕事もどんどん
売れていき、芸名も変え「テスマイル」という芸名に変えたのだ。

ゴット・オブ・コネ というライブに出て優勝者が発表されたのだ。

数日後、幸子に「今までの貧乏人生活は楽しかった？」と聞かれ、

西野玄は「楽しかった」と答えた。そうすると、幸子は「今まで、ありがとう。」
と……長い髪を結んで……白いゴクを残し消えていったのである。



投稿日

年 月 日

ペンネーム (本名は書かないでね!)

年齢

さくらんぼ

14

仙台市 泉

図書館 YAコーナー